

令和 6 年度 第 3 回富津市公民館運営審議会 次第

日時：令和 6 年 1 2 月 2 4 日(火)

午後 2 時から

場所：中央公民館 多目的室

1 開会

2 委員長あいさつ

3 議題 令和 7 年度公民館主催教室講座（案）について

4 報告 (1)富津市民文化祭 2 0 2 4 の開催結果について
(2)ふつつ検定の実施について
(3)令和 7 年富津市二十歳の集いの開催について
(4)富津埋立記念館今後の活用方針について

5 その他

6 閉 会

《次回会議》 令和 7 年 2 月 6 日

令和6年度
第3回富津市公民館運営審議会

令和6年12月24日(火)

教育部公民館

目 次

議 題

令和7年度公民館主催教室講座（案）について

..... 1 ～ 4

報 告

（1）富津市民文化祭2024の開催結果について

..... 5 ～ 9

（2）ふつつ検定の実施について

..... 10 ～ 11

（3）令和7年富津市二十歳の集いの開催について

..... 12

議題 令和7年度公民館主催教室講座(案)について

中央公民館		
No.	名称案	区分
1	いきいき健康体操教室	継続
2	大人のわらべ歌講座	継続
3	外国人のための日本語教室	継続
4	紙バンド手芸クラブ	継続
5	シルバー生きがい学級	継続
6	夏の子どもチャレンジ教室	継続
7	はじめてみようフラダンス	継続
8	フォトテク上達セミナー	継続
9	冬の子どもチャレンジ教室	継続
10	浴衣 de eco キルト	継続
11	レッツ・プログラミング！	継続
12	わくわくペーパーアート 子ども折り紙教室	継続
13	ふつつ学講座	新規
14	3B体操を楽しもう！	新規

-	シニアモバイル教室	終了
-	はじめてのNISA・iDeCo講座	終了
-	わくわくクッキング教室	終了

富津公民館		
No.	名称案	区分
1	東京湾学講座	継続
2	長寿楽しみクラブ	継続
3	健康スクール	継続
4	わらべうた遊びと共育ち合い教室	継続
5	エコパッチワーク教室	継続
6	古文書を読む会	継続
7	ペーパーアート折り紙教室	継続
8	キッズSDGsスクール	継続
9	チャレンジクッキング	新規
10	癒しの香りハーブ教室	新規
11	心もすっきりエクササイズ教室	新規
12	睡眠と健康の知恵袋講座	新規
13	ライフ&マネープラン基礎講座	新規
14	シニアスマホ教室	新規

-	ポールウォーキング	終了
-	抹茶・茶道教室	終了
-	俳句入門講座	終了

市民会館		
No.	名称案	区分
1	歴史探訪講座	継続
2	和菓子教室	継続
3	ポールウォーキング教室	継続
4	シニアのためのスマホ講座	継続
5	コーヒー講座	継続
6	健康増進教室	継続
7	ディスカバーふつつ	継続
8	シルバー生きがい学級	継続
9	大人の防災社会科学習会	継続
10	親子で行く社会科探検！	継続
11	こどもダンス教室（初級）	継続
12	こどもダンス教室（中級）	継続
13	わくわくクッキング教室	継続
14	StepUp ～Kids Dance School 2～	継続
15	健康脳トレ教室	新規

中央公民館

No.	名称（仮）	学習内容	対象	日時	回数	講師（仮）
1	いきいき健康体操教室	運動の日常化をめざし、四肢を動かし、心身の健康増進を図ります。	だれでも 20名	第2火曜日 9:00～11:00	6月～2月 8回	渡辺まさ子
2	大人のわらべ歌講座	声を出す・からだを動かす・頭で考えるに、「笑う」も加わったわらべ歌による心身のリフレッシュ講座。童謡・唱歌・わらべ歌の違いなど、奥深い魅力にふれることができます。	だれでも 15名	第1火曜日 13:30～15:30	6月～3月 奇数月を 中心に6回	矢上美知子
3	外国人のための日本語教室	在日外国人の方々が日本で生活するうえでの言葉の壁を少しでも減らし、地域の人とコミュニケーションをとれるように手助けします。	在日 外国人 10名	第2・4日曜日 13:30～15:30	4月～3月 24回	富津日本語 ボランティア
4	紙バンド手芸クラブ	古紙から再生される環境に優しい紙バンドを使い、趣味のバックや小物など実用品からアートまで幅広く作品を楽しめます。	だれでも 15名	第2木曜日 9:00～11:30	6月～2月 8回	前田敬子
5	シルバー生きがい学級	高齢者問題や社会問題等の学習を通して、知識の向上と参加者同士の交流を図り、生きがいのある生活の手助けをします。	60歳以上 20名	第3水曜日 13:30～15:30	6月～2月 8回	講座ごと
6	夏の子どもチャレンジ教室	家庭や学校と異なる環境で、自主性、創造性、社会性を育むチャレンジ的な体験学習を行います。	小学生 20名	夏休み 9:30～12:00	2～3回	未定
7	はじめてみようフラダンス	フラダンスの基本のステップやハンドモーションを使って毎月ハワイミュージックや日本のポップスを楽しく踊ります。フラは体幹を鍛えるのに最適な舞踊で、運動が苦手な方にも楽しくエクササイズできます。	だれでも 15名	第2日曜日 13:30～15:00	6月～2月 9回	鳥飼登美子
8	フォトテク上達セミナー	一眼レフカメラまたはミラーレスカメラの基本操作がわかる方を対象に撮影技術や表現方法のステップアップを目指します。	カメラ 所有者 10名	土曜日 (各月調整) 9:30～11:30	9月～12月 6回	山田隆士
9	冬の子どもチャレンジ教室	夏季とは異なるテーマで、家庭や学校と異なる環境で、自主性、創造性、社会性を育むチャレンジ的な体験学習を行います。	小学生 20名	12月頃 9:30～11:30	12月～2月 2～3回	未定
10	浴衣 de eco キルト	ecoをテーマにして、着なくなった浴衣を材料として再利用し、タペストリーやバッグを作ります。	だれでも 15名	第3日曜日 9:30～11:30	6月～3月 10回	夢田由佳理
11	レッツ・プログラミング！	初心者向けの「スクラッチ」という言語でプログラミングを自由に楽しく学びます。自分で学びたい言語を設定することもできます。受講にはノートパソコン（推奨）またはタブレットが必要です。	小学校 3～6年生 の親子 10組	第1日曜日 14:00～16:00	5月～3月 奇数月 6回	島野勝弘
12	わくわくペーパーアート 子ども折り紙教室	和紙、折り紙の歴史を学びながら折る楽しさ、折ってから楽しめる折り紙づくりを行い、折り紙の世界を広げます。	小学生 各部15名	夏休み 午前 9:30～11:30 午後13:30～15:30	8月 4回	重田寿子
13	ふつつ学講座	市内の名所や歴史的遺構の見学、体験的学習などにより、郷土の歴史、文化、産業などの理解を深めます。	だれでも 40名	土曜又は日曜日 (各月調整)	6月～2月 8回	未定
14	3B体操を楽しもう！	ボール、ベル、ベルターという3つの用具を使用し、年齢、性別、障がいの有無を問わず誰にでも楽しむことができる体操を通じ、心身共に健康な生活を送るきっかけとします。	障がい者 と家族 20名	土曜又は日曜日 (各月調整)	6月～2月 4回	日本3B体操 協会

新規

富津公民館

No.	名称（仮）	学習内容	対象	日時	回数	講師（仮）
1	東京湾学講座	富津岬を中心に東京湾岸の歴史・文化・自然などを幅広く学ぶ講座で、史跡等の館外学習も実施します。公開講座とするので、通年参加者以外も随時聴講も可能です。	だれでも 50名	第3日曜日 13:30～15:30	5月～3月 11回	講座ごと
2	長寿楽しみクラブ	年齢を重ねても健康で充実した生活を送るために、幅広い知識や教養、健康増進方法などを学びます。	60歳以上 50名	第2木曜日 13:30～15:00	6月～12月 6回	講座ごと
3	健康スクール	気軽にひとりでできる運動を実践するほか、老若男女問わず楽しめる「モルック」「ペタンク」「グラウンドゴルフ」などのスポーツを通じて、日常的に体を動かす楽しさと大切さを学びます。	だれでも 15名	第3木曜日 9:00～11:00	6月～2月 8回	渡辺まさ子
4	わらべうた遊びと共育ち合い教室	ミニ講座・わらべうた遊び・散歩などを通して親子の育ちを学び合います。乳幼児と保護者対象・祖父母も参加可能です。	乳幼児と 家族 8組	第3水曜日 10:00～11:30	6月～12月 6回	矢上美知子
5	エコパッチワーク教室	エコ・リメイクの意識を高めるため、古着の布と新しい布を組み合わせ使用するパッチワークを学びます。	だれでも 10名	第3金曜日 9:30～11:30	6月～1月 8回	後藤益江
6	古文書を読む会	地域に伝わる古文書を教材とし、古文書の種類や読み方、そこからわかる地域の歴史について学びます。	だれでも 30名	第1木曜日 13:30～15:30	6月～3月 9回	筑紫敏夫
7	ペーパーアート折り紙教室	指先を使うことで脳の活性化を図るとともに、多様な紙を用いて季節の飾りや、ペーパーアートなどの作品を作ります。	だれでも 10名	第2水曜日 9:30～11:30	6月～2月 8回	重田寿子
8	キッズSDGsスクール	普段の生活では機会の少ない体験学習を通じて、挑戦する心・自主性・創造性を育むとともにSDGsについて学びます。	小学生 15名	土・日曜日 10:00～12:00	7月～8月 1回	未定
9	チャレンジクッキング	インスタント食品が多い中、肥満にならないよう意識づけすると共に、旬な野菜や果物を使った軽食やおやつを作りながら食の大切さを学びます。	家族10組 (大人10 名・ 子ども10 名)	日曜日 9:30～12:30	8月～2月 4回	木更津友の 会
10	癒しの香りハーブ教室	ハーブティーなどのハーブにゆかりのあるものを作り、心のリラックス効果や活力アップ効果のある豊かな香りを感じながら、自然の恵みの活用法を学びます。	だれでも 16名	第1金曜日 13:30～15:30	6月～10月 4回	高原千芙美
11	心もすっきりエクササイズ教室	健やかな身体づくりをテーマに、前半は3B体操、後半は簡単なエクササイズを行うことにより、体力の維持または増進を目指すとともに、心のリフレッシュを図る。	だれでも 20名	第2水曜日 14:00～15:30	6月～12月 6回	加辺佳代 藤江とき子
12	睡眠と健康の知恵袋講座	より良い睡眠をとるための知識・方法から、「夜中に目が覚めてしまう」、「なかなか寝付けない」などのお悩み別の解決方法を睡眠環境から考え、学びます。	だれでも 30名	平日 10:00～11:30	6月～7月 2回	明治安田 生命
13	ライフ&マネープラン基礎講座	より良い暮らしのためには適切な資産形成が重要ですが、知識・判断力（金融リテラシー）が求められます。中堅からベテラン社会人を対象に、それらを培うための、各種制度・将来設計・資産形成・資産運用（NISAなど）の基礎を学びます。	だれでも 20名	土・日曜日 未定	10月～12 月 2回	金融経済教 育推進機構 選定講師
14	シニアスマホ教室 ～ 目指せデジタルシニア ～	スマホの基本的な操作から、インターネットの使い方・注意点、LINEや写真・動画の撮り方、SNSやネットショッピング、セキュリティまでを学び、生活の利便性向上を図ります。	スマート フォンを お持ちの 60歳以上 20名	平日 13:30～16:00	10月～12 月 2回	株式会社 ジェイコム 千葉木更津 局

市民会館

No.	名称（仮）	学習内容	対象	日時	回数	講師（仮）
1	歴史探訪講座	地域の自然、文化財、史跡等を対象に、現地探訪等を通して地域の歴史や文化を学ぶとともに、地域を再発見します。	だれでも 20名	第1火曜日 9:00～16:30	5月～3月 9回	岩波正弥
2	和菓子教室	日本古来より伝わる和菓子について、身近な材料で短時間でできるものを取りあげ、その作り方を基礎から学びます。	だれでも 16名	第4火曜日 13:30～16:00	9月～3月 7回	増田一朗 周東良廣
3	ポールウォーキング教室	サポート器具であるポールを使って、足腰の弱い方でも安全にウォーキングやストレッチをすることで手軽に全身運動を行います。	だれでも 20名	未定 9:30～11:00	10月～3月 6回	富津公園 管理事務所
4	シニアのためのスマホ講座	スマートフォンを気軽に利用できるようにし、生活における利便性を高められるようにします。	だれでも 10名	水曜日 10:00～12:00	1月 3回	NTT DOCOMO
5	コーヒー講座	体に良いコーヒーの入れ方やお菓子に合うコーヒーの選び方、日常に使えるコーヒーについて楽しく学びます。	だれでも 10名	水曜日 9:30～11:30	7月～12月 4回	ブラジル屋 朝倉幹雄
6	健康増進教室	ハイキングなどを通して健康で生き生きと生活できるすべを学びます。	だれでも 20名	第3金曜日 9:30～12:00	6月～12月 7回	講座ごと
7	ディスカバーふつつ	「ふつつ」の良さ・すごさを再発見するための体験講座。富津の林道・古道を各回15キロ程度歩いて、「ふつつ」を再発見します。	だれでも 20名	不定期 9:00～16:30	11月～2月 4回	岩波正弥
8	シルバー生きがい学級	高齢化が進む中、レクリエーションや学習を通して、参加者同士がふれ合い語り合う場を作ることにより、仲間作りを進めます。	60歳以上 20名	第2水曜日 13:30～15:30	7月～12月 4回	講座ごと
9	大人の社会科防災学習	市防災安全課職員の講義や防災施設の見学・体験学習を通して、災害時の身の守り方や避難方法、災害時に備える体制整備の必要性や具体的な支援の内容について学習します。 ①③座学：防災安全課による地区防災訓練②④館外学習：防災体験学習施設・防災インフラ施設見学	18歳以上 35名	不定期 8:30～17:00	6月～11月 全4回	講座ごと
10	親子で行く社会科探検！ ～もっと富津を知ろう！～	学校で学習することのできない市専門職員ならではの文化財を中心とした郷土歴史の座学と体験学習。座学の知識をもって、実際に史跡巡りをおこなうことにより、自分の住んでいる身近に、古墳等や城跡・遺構などがあることを知ってもらい、種類別や地域別に現地で市専門職員から説明と質問に答えます。	小学校 4～6年生 の親子 10組20名	未定 8:30～17:00	7月25日～ 8月31日 全4回	公民館職員 ・生涯学習 課職員・見 学先施設職 員
11	こどもダンス教室（初級）	リズム感を養い、音楽にあわせて楽しく体を動かしながら、ヒップホップダンスの基礎を学ぶ。初めてのこどもたち対象とします。 2クラス募集予定。	小学生 15名	未定 9:30～11:30	7月～8月 5回	佐藤真樹
12	こどもダンス教室（中級）	音楽にあわせて体を動かす楽しさを知っている体験児童が、更なるヒップホップダンスの楽しさを学びます。経験があるこどもたちを対象とします。	小学生 15名	未定 9:30～11:30	7月～8月 5回	佐藤真樹
13	わくわくクッキング教室	「地産地消を生かして」を発信している 三心庵 大井雄一氏を講師に迎え、種々の料理の作り方などを学びます。	だれでも 15名	未定 10:00～13:00	5月～3月 3回程度	三心庵 大井雄一
14	Step Up ～Kids Dance school 2～	音楽に合わせて楽しく体を動かしながら、ヒップホップダンスの基本からステップアップを目指します。途中であきらめない、やる気のある子を対象とします。	小学生 15名	土曜日 9:30～11:30	5～6月、 9～3月 全8回	佐藤真樹
15	健康脳トレ教室	手・指を動かし、頭で考えることによって老化防止を目的とします。様々な遊戯の紹介と皆さんで楽しい時間を過ごします。	だれでも 16名	不定期 13:30～15:30	10月～2月 4回	公民館職員

新規

富津市民文化祭2024参観者及び出展・出演者数

会場	部門	参観者数					出展・ 出演者数	作品・ 演目数
		10/25	10/26	10/27	11/3	計		
総合社会体育館	展示	49	92	170	0	311	314	397
	小計	49	92	170	0	311	314	397
富津公民館	展示	278	222	831	0	1,331	147	304
	催し物	318	0	64	0	382	279	9
	子どもまつり	0	0	6,035	0	6,035	249	62
	小計	596	222	6,930	0	7,748	675	375
中央公民館	展示	179	227	225	0	631	227	567
	催し物	100	25	0	110	235	222	55
	芸能	0	0	0	192	192	121	68
	小計	279	252	225	302	1,058	570	690
市民会館	展示	132	223	140	0	495	48	111
	催し物	260	200	0	0	460	154	11
	芸能	0	263	0	0	263	131	65
	小計	392	686	140	0	1,218	333	176
合計		1,316	1,252	7,465	302	10,335	1,892	1,638

部門	参観者数				計	出展・ 出演者数	作品・ 演目数
	10/25	10/26	10/27	11/3			
展示のみ	638	764	1,366	0	2,768	736	1,379
展示以外	678	488	6,099	302	7,567	1,156	270

2023との比較

会場	部門	参観者数				出展・ 出演者数	作品・ 演目数
		10/27	10/28	10/29	計		
総合社会体育館	展示	57	73	211	341	358	458
	小計	57	73	211	341	358	458
富津公民館	展示	227	196	436	859	176	395
	催し物	200	0	100	300	331	9
	子どもまつり	0	0	5,214	5,214	236	56
	小計	427	196	5,750	6,373	743	460
中央公民館	展示	114	207	258	579	244	581
	催し物	115	25	178	318	237	21
	芸能	0	0	340	340	119	77
	小計	229	232	776	1,237	600	679
市民会館	展示	247	368	160	775	104	165
	催し物	70	122	0	192	163	9
	芸能	0	222	0	222	110	50
	小計	317	712	160	1,189	377	224
合計		1,030	1,213	6,897	9,140	2,078	1,821

1 あなたの性別を教えてください。

	男性		女性		その他		回答なし		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	56人	26.3%	<u>155人</u>	<u>72.8%</u>	1人	0.5%	1人	0.5%	213人	100.0%

2 あなたの年齢を教えてください。

	10歳未満		10歳代		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	4人	1.9%	6人	2.8%	1人	0.5%	6人	2.8%	22人	10.3%	5人	2.3%
	60歳代		70歳代		80歳以上		回答なし		合計			
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
	35人	16.4%	<u>105人</u>	<u>49.3%</u>	28人	13.1%	1人	0.5%	213人	100.0%		

3 あなたのお住まいを教えてください。

	富津地区		大佐和地区		天羽地区		富津市外		回答なし		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	<u>79人</u>	<u>37.1%</u>	48人	22.5%	52人	24.4%	32人	15.0%	2人	0.9%	213人	100.0%

4 この文化祭を何で知りましたか？（複数選択可）

	富津市ホームページ		富津市安全安心メール(LINE通知)		公民館だより(区長回覧)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	26人	10.3%	21人	8.3%	52人	20.6%
	市民文化祭ポスター		知人・友人などから		その他	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	28人	11.1%	<u>85人</u>	<u>33.6%</u>	36人	14.2%
	回答なし		合計			
	人数	割合	人数	割合		
	5人	2.0%	253人	100.0%		

5 市民文化祭の満足度を教えてください。

※「わからない」と回答したものは集計には含まない。

○展示の内容

	満足		やや満足		ふつう		やや不満		不満		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
総合社会体育館	47人	48.5%	27人	27.8%	22人	22.7%	0人	0.0%	1人	1.0%	97人	100.0%
富津公民館	9人	90.0%	0人	0.0%	1人	10.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	10人	100.0%
中央公民館	10人	33.3%	7人	23.3%	12人	40.0%	0人	0.0%	1人	3.3%	30人	100.0%
市民会館	21人	51.2%	15人	36.6%	3人	7.3%	1人	2.4%	1人	2.4%	41人	100.0%
合計	87人	48.9%	49人	27.5%	38人	21.3%	1人	0.6%	3人	1.7%	178人	100.0%

○催し物の内容

	満足		やや満足		ふつう		やや不満		不満		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
富津公民館	8人	80.0%	2人	20.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	10人	100.0%
中央公民館	13人	40.6%	9人	28.1%	8人	25.0%	1人	3.1%	1人	3.1%	32人	100.0%
市民会館	21人	51.2%	15人	36.6%	3人	7.3%	1人	2.4%	1人	2.4%	41人	100.0%
合計	42人	50.6%	26人	31.3%	11人	13.3%	2人	2.4%	2人	2.4%	83人	100.0%

○芸能祭(中央公民館・市民会館)・子どもまつり(富津公民館)の内容

	満足		やや満足		ふつう		やや不満		不満		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
富津公民館	2人	50.0%	2人	50.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	4人	100.0%
中央公民館	15人	46.9%	9人	28.1%	7人	21.9%	0人	0.0%	1人	3.1%	32人	100.0%
市民会館	12人	44.4%	8人	29.6%	6人	22.2%	1人	3.7%	0人	0.0%	27人	100.0%
合計	29人	46.0%	19人	30.2%	13人	20.6%	1人	1.6%	1人	1.6%	63人	100.0%

○プログラムの内容

	満足		やや満足		ふつう		やや不満		不満		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
総合社会体育館	34人	38.6%	21人	23.9%	32人	36.4%	1人	1.1%	0人	0.0%	88人	100.0%
富津公民館	5人	62.5%	1人	12.5%	2人	25.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	8人	100.0%
中央公民館	11人	34.4%	8人	25.0%	10人	31.3%	2人	6.3%	1人	3.1%	32人	100.0%
市民会館	13人	54.2%	7人	29.2%	4人	16.7%	0人	0.0%	0人	0.0%	24人	100.0%
合計	63人	41.4%	37人	24.3%	48人	31.6%	3人	2.0%	1人	0.7%	152人	100.0%

○周知方法

	満足		やや満足		ふつう		やや不満		不満		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
総合社会体育館	25人	33.3%	12人	16.0%	34人	45.3%	2人	2.7%	2人	2.7%	75人	100.0%
富津公民館	5人	83.3%	1人	16.7%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	6人	100.0%
中央公民館	7人	30.4%	7人	30.4%	6人	26.1%	2人	8.7%	1人	4.3%	23人	100.0%
市民会館	9人	39.1%	1人	4.3%	5人	21.7%	2人	8.7%	6人	26.1%	23人	100.0%
合計	46人	36.2%	21人	16.5%	45人	35.4%	6人	4.7%	9人	7.1%	127人	100.0%

6 満足度を選んだ理由や市民文化祭全体への意見をご記入ください。(抜粋)

きれいに展示されていて感動です！

催し物を楽しみにしています。新しい催し物を期待しています。

文化祭に参加させていただきましたが、楽しく参加することができました。広報活動がもう少しあると、参加者も増えると思います。

民謡の合奏を楽しみに参りました。生の演奏はいいですね 独り唄の方、声に張りのある方、すごく聞きごたえがありすばらしかったです。三味線、たいこのえんそうもすばらしかったです。

でている方々は本当にすごいと思います。96才の方には感動しました。人の前で歌ったりすることは本当にすごいと思います。フラダンスも楽しそうですごく美しかったです。

手芸作品→手のこんだすばらしい作品で素敵でした。 竹の芸術→細かい細かい芸術まるで写真のようで見ごたえありました
きれいな、作品が出来楽しく見させていただきました。

ペーパーアート体験が楽しかったです。やらせてくれてありがとうございます。

展示期間は2日間（土・日）で良いと思います。また、どの会場も力作ぞろいでした。すばらしかったです。

子供たちの発表をみることでできてうれしいです。

子どもの成長がみられる。絵が飾ってあり良かったです。運動会楽しかったようです。他の保育所の絵や作品もすばらしかったです。ありがとうございました。

今後も文化の発展のため富津市民の感動を期待します。皆様ありがとうございます。

初めて来てみたが、作品も多く展示があり、富津市での作品が見れてよかった。

どの作品も素晴らしかったです。

努力している姿に羨ましく頼もしく思いました。習字も写真も絵もよかった。できれば習字などを習いたい気持ちにさせられました。

素晴らしい展示ものばかりです。富津のポスターもそれぞれに工夫された作品ばかりです。写真展、チャンスをしっかりとして素晴らしい展示ばかりです。

体育館・公民館ほか、展示場所は1か所にしてほしいです。賑やかになると思います。

それぞれの分野で素晴らしい作品を見せていただき、完成に至るまでの並々ならぬ努力があろうことに敬意を表します。作品を十分に鑑賞すべく、配置・展示方法に配慮していただいたスタッフさんに感謝いたします。

市民文化祭にはじめて来て、いろいろ見れて知ることができて良かったです。

全体に満足しました。良かったです。

初級の出題問題

初級は「ふつつふるさとカルタ」に関する問題を中心に出題します。

(例1) 遠足でおにぎり見れば 光る〇〇〇

〇〇〇に当てはまる語は次のうちどれか。

①うめ ②のり ③こめ ④さけ ⑤つな

(例2) 「ふつつん」の誕生日は次のうちどれか。

①1月1日 ②2月2日 ③2月4日 ④2月24日 ⑤9月1日

めざせ!

ふつつマスター

第1回

ふつつ検定開催!

合格すると『ふつつマスター認定賞』と『ふつつ検定限定デザインバッジ』がもらえるよ♪



1st Futsu City Test

詳しくは裏面をご覧ください♪

市内・市外を問わずたくさんの方に
「富津市への誇りや愛着」を持ってもらう
ために、『ふつつ検定』というテストを実
施することにしたよ！

3つのレベル別に開催するから、お子
さんから大人まで多くの方が富津市につ
いて学んで『ふつつ検定』を受検してく
れるとうれしいな♪



1st Futtsu City Test

対 象 どなたでも(市内・市外在住を問わない)

日 時 2025年2月23日(日・祝) 試験時間は級によって異なります。

会 場 富津市中央公民館(富津市小久保3014番地)

持 ち 物 筆記用具(鉛筆・ボールペン・消しゴムなど)

※資料や電子機器を見ながらの受検はできません。

定 員 各級約100名(申込先着順)

受検費用 無料

合格特典 合格した皆さんに「認定証」と「記念品(初級・中級:缶バッジ、上級:ピンバッジ)」
を後日送付します。

申込方法 2025年1月8日(水)9時00分から2月4日(火)17時00分までに右上にある
QRコードのリンク先にある申込フォームから申し込むか、富津市中央公民館
☎0439-65-2251へ電話

備 考 出題範囲や注意事項などを市ホームページに掲載しておりますので、右上に
あるQRコードからアクセスして、ご確認のうえお申し込みください。



詳しくは
こちら

級	レベル	実施時間	問題数 合格ライン	出題範囲
初級	小学校 高学年相当	10時50分～11時20分(30分間) 受付:10時20分～10時40分	5択式20問 (12問以上正解)	事前に市ホームページ (QRコードから確認でき ます)で公表する問題集 から抜粋し、択一式で出 題します。
中級	成人相当	13時30分～14時20分(50分間) 受付:13時00分～13時20分	5択式30問 (21問以上正解)	
上級	マニア相当	15時10分～16時00分(50分間) 受付:14時40分～15時00分	5択式30問 (21問以上正解)	

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

お問い合わせ先
富津市中央公民館

☎ 0439-65-2251
受付時間 火曜日～日曜日9:00～17:00

令和 7 年富津市二十歳の集い開催要項

- 1 趣 旨 多くの方が就職や進学などそれぞれの道を歩み出した 18 歳から 2 年が経過した時期に式典を開催することで、それまでの様々な経験を友人と共有する場とするとともに、式典を経ることで大人としての自覚をもつきっかけとすることを目的とします。
- 2 主 催 富津市・富津市教育委員会
- 3 運 営 富津市二十歳の集い実行委員会
- 4 日 時 令和 7 年 1 月 12 日（日）午後 2 時開式
- 5 会 場 富津市富津公民館（富津市新井 932 番地 34）
- 6 対 象 平成 16 年 4 月 2 日から平成 17 年 4 月 1 日までに生まれ、富津市の式典に出席を希望する方
- 7 内 容 式典・記念行事
- 8 記念品 式典名入り多機能ボールペン
- 9 日 程

13 時 15 分～	受付 開式前記念行事	二十歳の協力者 実行委員 鈴木 汐夏 実行委員 澤邊 海風
14 時 00 分～	式典 司会進行 開式のことば 国歌斉唱（指揮） 国歌斉唱（伴奏） 主催者代表式辞 来賓祝辞	実行委員 平野 智章 実行委員 渡邊 一輝 実行委員 進藤 颯真 二十歳の協力者 実行委員 鈴木 汐夏 富津市長 高橋 恭市 衆議院議員 浜田 靖一 様 千葉県議会議員 渡辺 務 様 富津市議会議長 平野 英男 様 主催者及び招待者紹介 実行委員 高林 佑弥 祝電披露 実行委員 鈴木 穂夏 実行委員長挨拶 実行委員長 秋葉 成央
14 時 30 分～	記念行事	実行委員 森 煌葉 実行委員 玉川 小遥 実行委員 諸岡 亜美
14 時 50 分～	閉式のことば	実行委員 進藤 颯真 実行委員 森 煌葉 実行委員 玉川 小遥 実行委員 諸岡 亜美
15 時 00 分～	記念写真撮影	全実行委員

富津埋立記念館

～ 今後の活用方針 ～



富津埋立には、
東京湾に突き出た長い砂州を持ち
江戸（現在の東京）の守護として
江戸時代より砲台が置かれていました。
本記念館の受付ホールの上層は、
この砲台をモチーフに
『砲台半成風』で設計されています。

令和6年12月

富津市公民館運営審議会

目次

1	検討の背景と目的	1
(1)	検討の背景	1
(2)	検討の経緯等	1
2	富津埋立記念館の現状	2
(1)	概要と設置目的	2
(2)	施設概要	2
(3)	館内図	3
(4)	入館者数の推移	4
(5)	各部屋の稼働率	4
3	富津埋立記念館の課題	5
(1)	施設	5
(2)	展示・収蔵品	5
(3)	事業	5
(4)	その他	5
4	富津埋立記念館の活用指針	6
(1)	今後の役割	6
(2)	今後の活用方針	6
5	スケジュール	7
資料編		11
(1)	富津埋立記念館 写真（施設等）	12
(2)	富津埋立記念館 写真（展示等）	14
(3)	意見（アンケート）等まとめ	15

1 検討の背景と目的

(1) 検討の背景

富津埋立記念館は、平成5年の開館から30年以上が経過し、建物の老朽化などの様々な課題を抱えるなか、令和3年12月に教育委員会が策定した「公民館のあり方」において、富津埋立記念館は「当面維持する」ととされるとともに、「今後の活用について検討する」ととされた。

これを受け、令和4年度に公民館が富津市公民館運営審議会にて、その検討を行うこととする方針を示し、当該審議会にて検討を進めてきたものである。

(2) 検討の経緯等

回	日付	会議名等	議題
1	令和5年 1月26日	令和4年度 第3回 富津市公民館運営審議会	埋立記念館の活用方法について
2	令和5年 5月16日	令和5年度 第1回 富津市公民館運営審議会	埋立記念館について
3	令和5年 9月29日	令和5年度 第2回 富津市公民館運営審議会	富津埋立記念館の活用について（視察）
4	令和5年 11月16日	令和5年度 第5回 富津市教育委員会委員協議会	富津埋立記念館の活用について
5	令和5年 12月19日	浦安市郷土博物館視察 (富津市公民館運営審議会委員)	類似施設の視察
6	令和6年 3月26日	令和5年度 第4回 富津市公民館運営審議会	富津埋立記念館 今後の活用方針 (案)について
7	令和6年 5月28日	令和6年度 第1回 富津市公民館運営審議会	同上
8	令和6年 7月11日	令和6年度 第1回 富津市社会教育委員会議定例会議	富津埋立記念館 今後の活用方針について（報告）
9	令和6年 8月19日	令和6年度 第5回 富津市教育委員会定例会議	同上
10	令和6年 12月24日	令和6年度 第3回 富津市公民館運営審議会	同上

2 富津埋立記念館の現状

(1) 概要と設置目的

富津埋立記念館は、富津沖の埋立事業の完成に伴い、富津岬周辺の漁業関係の資料を保存・展示することを目的に建設された施設で、平成5年（1993）4月27日に開館した。

現在、記念館が建っている場所は、昭和53年（1978年）4月に埋立て工事が開始される前までは砂浜となっており、春から夏にかけては潮干狩り、冬には海苔の養殖が行われていた。埋立て工事は千葉県企業庁によって、昭和60年（1985）9月にほぼ完了、同年12月からは埋立地内に東京電力富津火力発電所が操業を開始した。また、埋立地に隣接する緩衝緑地の整備も昭和61年（1986）1月に着手され、翌年6月に「富津市民ふれあい公園」として開園した。

埋立てに先立って1402人が漁業権を放棄することとなり、それらの元漁業者から寄贈された資料を後世に伝えるため、埋立記念館に展示することとなった。

建物全体のイメージは、富津で昔から行われてきた「簀立て漁」をモチーフにして設計されている。簀立て漁とは浅瀬の海に竹などを立てて囲いを作り、魚を生け捕りにする漁法のことで、建物の平面形態にその形を取り入れている。また受付ホール上部のドームは、富津の砲台をイメージして造られたものである。現在、富津公園内に位置する元洲砲台跡は明治17年（1884）に完成したもので、近代以降、東京湾守護のシンボリックな存在となっている。

このような外観をもつ富津埋立記念館は、鉄筋コンクリート平屋建てで、建物面積727.3㎡（約220坪）、建設費用は約6億円であった。

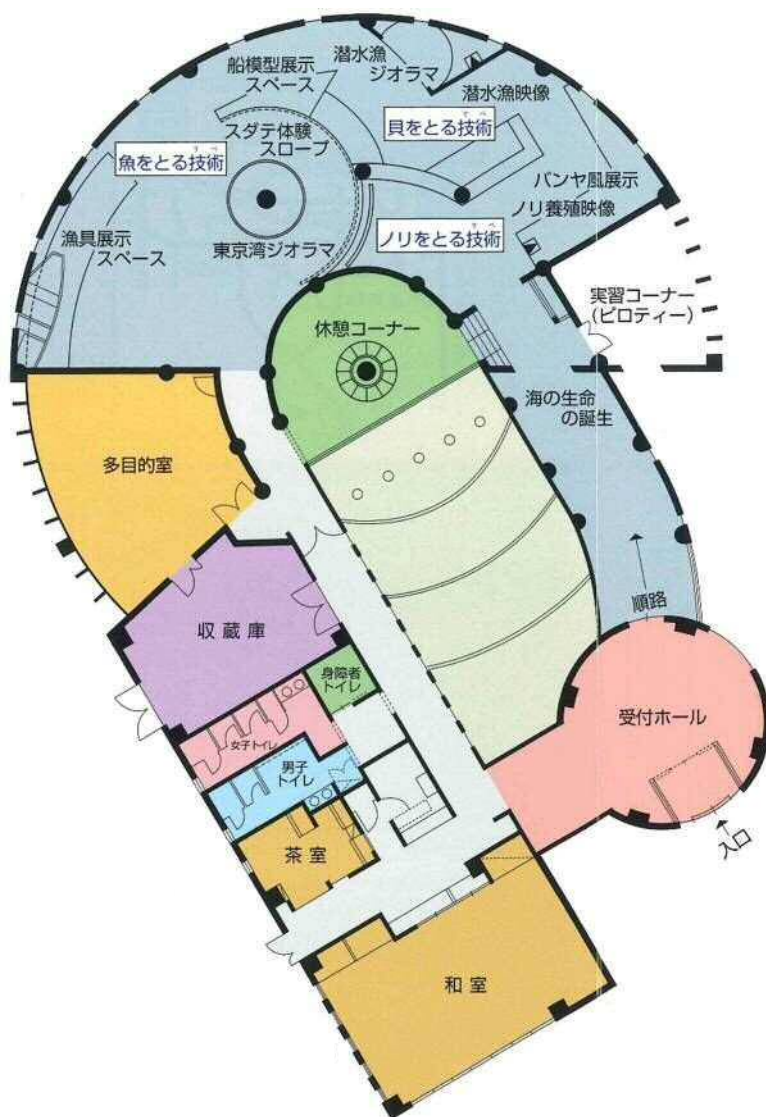
(2) 施設概要

所在地	千葉県富津市新井9 3 2 番地 3
総面積	4107.00 m ²
開館年月日	平成5年4月27日
建設・取得額	575,530,000 円
構造	鉄筋コンクリート造
階数	1 階建
総延床面積	699.00 m ²
駐車台数	12 台（うち障がい者用 1 台）

(3) 館内図

建物のイメージは、漁法のひとつである「簀立て」を形どっています。
「簀立て」とは、浅瀬の海に竹などを立て壁や囲いを作り、潮の干満と魚の習性をたくみに利用した漁法です。

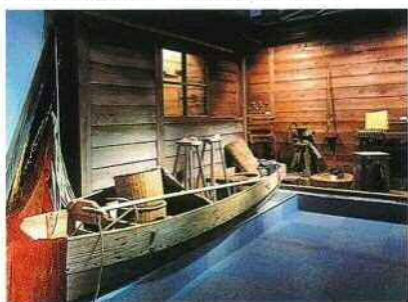
施設の概要 (単位: m ²)	
受付ホール	50.2
展示廊下	61.2
展示室	235.5
休憩コーナー	41.1
多目的室	57.1
収蔵庫	44.0
茶室	15.8
和室	70.0
便所等	36.0
湯沸室	6.9
その他	81.2
上記計	699.0
実習コーナー	32.1



▶入口 富津の海のスロープ



▶すでに体験スロープと東京湾ジオラマ



▶バンヤ風展示(ノリ関係漁具)

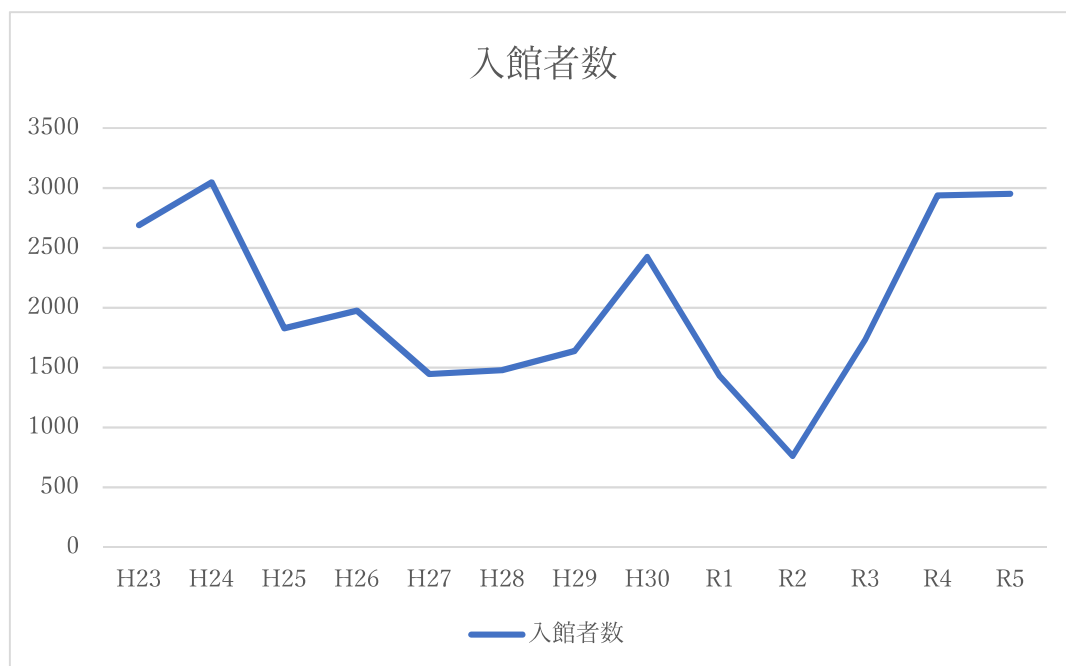


▶潜水漁ジオラマと船模型



▶漁具展示

(4) 入館者数の推移



入館者数

単位：人

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
2,689	3,047	1,829	1,974	1,445	1,479	1,637	2,425

R1	R2	R3	R4	R5	平均
1,426	761	1,732	2,937	2,951	2,026

(5) 各部屋の稼働率（利用時間÷（開館日数×開館時間））

単位：%

部屋名	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	平均
展示室	5.1	9.4	5.4	3.3	2.9	2.4	6.0	5.3	7.4	5.2
多目的室	0.1	0.5	1.1	0.9	0.6	3.1	2.0	3.9	10.7	2.5
和室	2.8	3.1	2.9	3.0	3.0	0.2	1.5	4.6	5.0	2.9
茶室	2.8	2.8	3.8	2.4	2.9	0.2	1.4	0.9	1.9	2.1

3 富津埋立記念館の課題

富津埋立記念館の課題について、施設、展示・収蔵品、事業、その他の4つの項目に分けて、以下のとおり優先順位順に整理した。

(1) 施設

- ◆築30年以上が経過し、雨漏り・タイル破損・空調故障・多目的室のカーテン損傷・冷水器故障など、施設や設備の老朽化が進んでいる。
- ◆主要道路にある看板は大きいですが、その先にある富津埋立記念館入口の看板が見づらく、また、道路入口から建物までの道が狭い。
- ◆富津公民館と富津埋立記念館をひとつのエリアと考え、両館の間にある松の木や生垣を撤去も視野に整備し、オープンな雰囲気を作る。

(2) 展示・収蔵品

- ◆展示物は豊富にあり説明パネルもあるが、ゾーニングが不明瞭で、雑多な印象を受ける。一方で、名称のみのパネルも多く、用途や使用方法がわからないという面もある。
- ◆順路や関連性が難解で、テーマやストーリー性が感じられない。
- ◆屋外にある展示資料の経年劣化が著しく、整備が必要である。
- ◆収蔵庫を整理のうえ、漁具など展示品の新規収集を行うとともに、必要性の要否を選別する必要がある。
- ◆漁法などについて、過去のみならず、現代の技術や設備等の紹介を充実させ、その変遷や歴史を感じられるようにした方が良い。
- ◆映像資料・音声案内・音楽の復活や新規導入に併せて、パンフレットやコーナーに連動した解説書の刷新が必要。
- ◆子どもの目線にも合わせた展示の工夫や、解説関係の刷新・併設、クイズ形式などゲーム感覚で学べるコーナーの新設が必要。
- ◆休憩コーナーに隣接している、中庭スペースが活用されていない。

(3) 事業

- ◆学芸員などの歴史を伝える人材が不在で、その確保・育成が必要。
- ◆広報活動や情報発信が停滞しているため、その見直しが必要。
- ◆企画展などの魅力あるイベントが少なく、その創出が必要。
- ◆市内外の教育機関、博物館、図書館等との連携強化が必要。
- ◆小中学校の社会科教材として活用できるような事業推進が必要。

(4) その他

- ◆名称変更、民営化、費用確保の検討。

4 富津埋立記念館の活用指針

(1) 今後の役割

富津埋立記念館の将来あるべき姿については、埋立の歩みを永く後世に伝えるための記念施設であるとともに、漁業によって生まれた文化や技術の伝承の拠点施設であり、その担うべき役割を次の通り整理した。

富津市発展の シンボルとしての役割

- 漁業とともに発展してきた地域の歴史の伝承

埋立の記憶や記録の 集積地としての役割

- 埋立に関わる記憶や記録などの資料の収集、保存

歴史や技術、文化について 学べる施設としての役割

- 教育の拠点

歴史文化資源 としての役割

- 他の施設との連携
- 特徴的な形をした建造物

(2) 今後の活用方針

富津埋立記念館に掲げられた課題を解決し、その役割を未来に継承していくために、今後の活用方針について、次の通り整理した。

施設の長寿命化

- 施設・設備の充実
- 長期的な修繕計画の作成

新たな展示空間の創出

- ストーリー性の強化などの展示のリニューアル等

富津埋立記念館の価値創出 (活用方法の多様化・拡大)

- 人員・収蔵品の充実
- 企画・連携の充実

情報発信による 認知度の向上

- 看板の改修
- 貴重な展示品の情報発信

5 スケジュール

スケジュールについて、その目安を別紙のとおり整理した。

なお、予算という側面に着目すると、基金、公民館、教育部、市としての調整を要し、公民館のみに着目して考えた場合であっても、市民会館の維持補修、中央公民館の改築、富津公民館の長寿命化などの課題解決が優先されることも想定される。

資料編

(1) 富津埋立記念館 写真 (施設等)



・ 主要道路入口 (看板)



・ 富津埋立記念館分岐点 (看板)



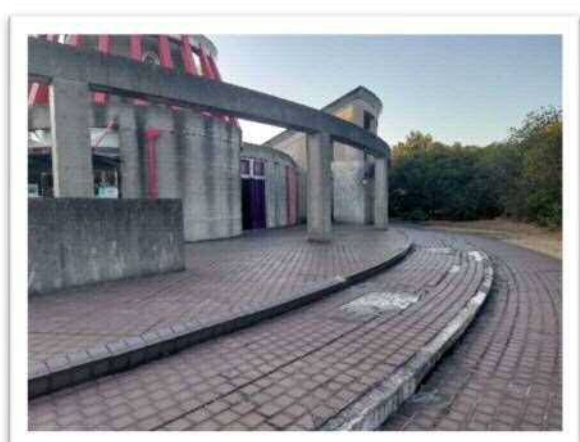
・ 道路 (車1台分)



・ 正面 (タイル)



・ 入口 (タイル)



・ 入口右手前 (タイル)



・ 入口左手前（オブジェ・タイル）



・ 入口右奥（実習コーナー）



・ 富津公民館からの景色（生垣）



・ 中庭（未使用）



・ 収蔵庫（空き無し）

(2) 富津埋立記念館 写真(展示等)



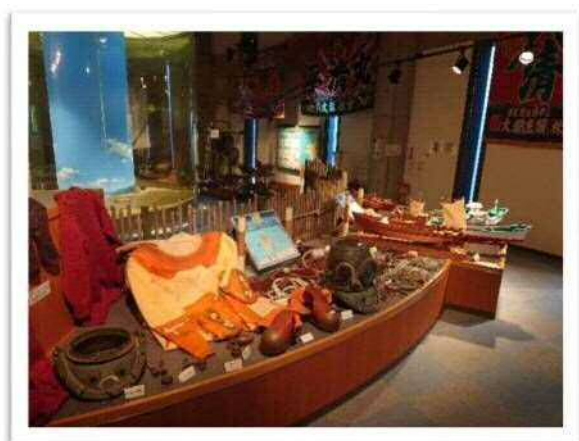
・受付ホール



・ノリをとる技術



・バンヤ風展示



・貝をとる技術



・潜水漁ジオラマ



・魚をとる技術

(3) 意見（アンケート）等まとめ

<p style="text-align: center;">富津市教育委員会定例会議（令和 6 年度 第 5 回） 今後の活用方針（案）意見まとめ</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・展示物のリニューアルの際には、昔の漁法だけでなく、現代の漁法も一緒に展示してはどうか。また、海苔すき体験の取り組みはとてもよい、これに加えて、子どもたちへ「貝細工づくり」の体験もよいと思うので、検討されたい。どちらも、施設の価値を高めるものとして、取り組んでもらいたい。
<p style="text-align: center;">富津市社会教育委員会定例会議（令和 6 年度 第 1 回） 議事抜粋</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生が年間行事で見学に行っていた時は、富津市には「こういう仕事こんな風にこんな道具を使って」と、いろんな学習ができて良かったと聞いています。これを新たな世代の子ども達にどうやって伝えていくのかと考えると、故郷・富津を愛する気持ちを育むという視点のもと、子ども達が自ら足を向けるような仕組み、仕掛けを作り、教育現場に繋げていくことが大事かと思います。 ・海苔の養殖や、昔ながらの伝統的な取り組みは、富津の魅力の一つとして残していくべきものだと思いますので、子ども達や市全体を巻き込んだ取り組みが進んでいったらと思います。 ・いろんな展示がされていて良い施設だなと感じました。お願いできればと思ったのが、子どもがリピーターとして親御さんと一緒に戻って来られるような仕組みがあると、更に良いのかなと思いました。 ・埋立記念館が建てられたときは、これは素晴らしいと思っておりましたが、何回か訪れるうちに、入館してもただ館内を回って見るだけとなり、感動とか何か得られるものが薄れていきました。入口を入ると円形のホールの天井に大漁旗が飾ってあるのですが、今の子どもたちは大漁旗の名前は分かっても中身や歴史は知らないと思います。そこで、来館者が和むようにということも含め、テーブルか何かで富津大漁節を流してやったら、埋立記念館の雰囲気も違ってくるのかなと思います。（富津大漁節：昭和 10 年、富津でバカ貝が歴史的な大豊漁となり、漁師など組合員 800 名以上が揃いの万祝半纏（まいわいばんてん）を着て千葉県庁で祝いの舞を披露したときから富津の港で大切に唄い継がれています。海岸線が埋め立てられる前に大いに栄えた、富津の漁業の歴史のひとつ。）また、展示の説明についても、言葉で言った方が耳に入り、親しみが湧いていいと思います。 ・展示されている潜水方式の漁法などは、駿河湾を過ぎて東京湾くらの水深がないとできず、とても珍しいものだと思います。子ども達に富津ってこういう良いところがいっぱいあるんだよと歴史を知ってもらう貴重な資料だと思いますし、郷土愛を育てていくためにも、この埋立記念館をお金をかけないで維持していくこと、学芸員の代わりにボランティアさんを募って説明していただく、そういう講習会みたいなものを開くといいかなと思いました。また、近隣市の展示館などと協力するなど、いろいろ方法はあるのかと思いますし、他県から来た人間としては、とても貴重な場所だと思います。 ・埋立記念館として漁業だけをテーマにしてリニューアルした方がいいのか、それともいろんな文化財を集約して、富津の歴史を感じられる中に漁業の文化も感じられる施設を作っていくといったような、どうしたら活用が図れるかを考えたときに、館内の壊れている機材とかをただ直してリニューアルというだけでは来館

者は今と変わらないのではないかという気がしています。今と違うイメージも含めて、漁業に携わった方々の歴史をしっかりと残し、名称も埋立記念館としながらも、富津市の歴史を感じられるようなものを考えたらどうかなという考えもあります。

- 今の施設のままでも改善の余地はあると思うので、更に磨き上げるために、富津の漁業や埋立ての歴史がもっと分かるように、当時の埋立てのことを知っている人達の貴重な意見を頂いて、埋立記念館という名称であれば、やはり漁業に関することをやればいいんじゃないかなと思います。また、民間を活用するのもいいと思いますけど、埋立記念館も立派な施設だと思います。会議室も和室もあるし、使い方によっては、今の施設を予算をかけずに、やれる範囲で、ボランティアの方達を募ることですとか、取り入れたり改善していけば良いのではないかと思います。
- 中途半端なリニューアルでは新しい世代の方が振り向いてくれるかどうか、来館者が増えるのか疑問を抱いてしまいますので、やはりお金はかけた方がいいのかなとは思っています。地域の歴史をもっと調べて、いろいろと協議しながら、市を挙げてみたい計画を考えていただいて、雰囲気が盛り上がるような事業にしていただければありがたいなと思います。
- 富津の歴史館のような意見も含め、総合的に見てどう変えていくのがいいかという議論も必要だと思います。テーマやストーリー性を持たせたり、BGMを流したりですかとか、考えればいろいろな方法があるなと思いますので、様々な意見を集約してじっくり検討していけば、埋立記念館のストーリー性が出てくるんじゃないのかなと思います。
- 漁業をしっかりと後世に残していかなければとなれば、公民館にある小さいスペースの歴史館みたいなもの、そういったものも含めて、そういう施設を考えていかなきゃいけないのかなと思います。
- 埋立記念館の活用の仕方については、もう少し論議を重ねて、リニューアルとか改善できるものはどんどん改善していくことが求められているのかなと思います。人的な部分についてもボランティアを募ってということもそうですし、今の時代、AIやデジタル技術が進歩しているので、何かそういう機器のようなもので代替えることもできるかもしれない。やはり施設を改修するとなるとそれなりの予算を要するので、何年かかけてこうした論議を重ねていきながらどうしていくのか検討していく必要があるのかなと思います。
- 市外から富津に観光に来ている人はいっぱいいるわけで、来訪者の多い場所、海水浴場とかキャンプ場とかプールとか、また、富津公園で様々なイベントをやっていますけど、そういった団体と連携してみたり、もっと観光客にPRしていけば、予算をかけずとも来館者は増えるんじゃないかなと思います。ただ、せっかく来てもらっても、今のままではただ館内を回るだけで面白味がない。ワクワクしてくるような体験ができる施設になればいいなと思います。
- 漁業関連だけでなく、土器や史跡に関する文化財についても追加していけるのか、建物の規模をどうするのかも含めて、この活用について考えていけたらいいと思います。
- 今、展示されている内容をどのようにインパクトのあるものにしていくのかというのは、公民館に十分検討してもらうことは必要だなと思います

富津市公民館運営審議会（令和５年度 第４回）

修正事項・意見書まとめ

- ・〔３－（３）〕 イベントの創出は、展示内容からも予算面からも困難である。小中学校の社会科教材として活用できるように、例えば「わがまちの歴史を知ろう！」等として工夫ある事業を推進する。
- ・〔３－（４）〕 民営化の検討とあるが、利益があるはずもなく無理でしょう。であればボランティアの基地として活動拠点として提供しその見返りとして、簡単な管理説明員としての活動を期待したい。
- ・〔４－（１）〕 貴重な観光資源…これは、観光資源には、なりえないのでは！また百歩ゆずっても観光資源としての役割を期待して建設した施設ではないのでは…。あくまでも「わがまちのルーツ」を後世に伝えることなのではないですか？本市、他市町の小中学生の教材としての価値は十分にあると思いますが…。
- ・〔５〕 優先度は最下位であり、いかんともしがたい状況にあることが伝わってくる。したがってこの施設の「あるべき姿」をもっと慎重に協議すべきかもしれませんね。最終到着地点が不明、あるいは確かになっていないまま処方せんを出してみても、いずれゆきずまるに違いないですよ。何のために長寿命化か情報発信か価値創出か、リニューアルか？「人が訪ねるはずがない」、「この施設の建設目的は」、「目的にあった目標」、「目的達成のための具体策」。

- ・〔３－（４）〕 課題に共通する事項として施設・要員の維持・管理の為、費用の確保念拙の検討（市の予算＋α）。

- ・〔４－（２）〕 今後の活用方針として「施設の活用方法の多様化・拡大」を追加。

- ・〔全般〕 富津埋立記念館は、富津沖の埋立事業によって、漁業権を放棄した漁業者から寄贈された資料を後世に伝えるため、建てられた施設である。資料を後世に伝えるための施設であるため、資料が固定化されている。リニューアルしづらい点がある。そのために、一回の見学で事足りるので、リピーターがいないのが現状である。そこで現有施設を活用するために次のことを提案します。

その時、その場でしか味わえない、盛り上がりを楽しみたいという欲求が生まれるような仕組み作り。 → そのためには、非再現性（※１）・参加性（※２）・貢献性（※３）の３要件がそろうことが必要となる。 → ３要件がそろうような演出としては、「イマーシブ（没入感）」をコンセプトとする。 → 改修・改修時に「イマーシブシアター（※４）」・「イマーシブオーディオ（※５）」を導入する。

ただ単に、展示替えをするだけでなく、これまでの、展示物を観てもらっただけではなく、非日常を体験してもらう。そこに見学者も参加する工夫が必要である。例として、潜水漁の場面で、３Ｄサラウンドとともにプロジェクションマッピングによって、臨場感のある映像と音で、観客に没入感を与え、そこに、例えば、観客のスマホのライトを点けることによって、足元のミル貝がうつし出されるように演出する。観客の貢献性もそこに生まれる。漁業従事者に対するリスペクトを持って、制作する必要がある。

※１ 非再現性は、時間や場所が限定されていて、同じ体験が二度とできないこと。

※２ 参加性とは、不特定多数の人と体験や感動を分かち合うこと。

※3 貢献性とは、盛り上がり貢献していることを実感すること。

※4 イマーシブシアターとは、代表的なものとしては、体験型演劇作品がある。体験型演劇作品とは、ステージから離れて観劇するのではなく、観客も舞台の構成員として参加する。ステージと観客の境界がなく、観客は各自の観たい場所から観劇できるうえに、劇の登場人物として介入することもできる。最近では、お台場のビーナスフォート跡地に令和6年3月にできた「イマーシブ・フォート東京」がある。そこでは、観客も物語の鑑賞者ではなく、当事者として舞台に参加する没入体験プログラムである。その他に、謎解きやホラー鬼ごっこなどもその分野に入る。

※5 イマーシブオーディオとは、全方向から聞こえるなど臨場感の高い状態で音を楽しめる機能を備えたコンテンツで、立体音響、3Dサラウンドなどがある。

富津市教育委員会委員協議会
意見書まとめ

- ・コーナーを明確にして、それに沿って展示する。
- ・コーナー毎の解説したもの（パンフレット）があれば、説明員を置くこともなく、見学できる。小学生向けのものと大人向けのものがいいと思います。
- ・故障している映像機器は、何かで隠したほうが良いと思いました。

1 ハード面について

- ・富津公民館と埋立記念館を1つのエリアと考えて、オープンな雰囲気を作ると良いと思う。※記念館の駐車場から建物をみると明るく雰囲気がよいので開かれた外観にしてはどうだろうか。

2 展示について

- ・展示のテーマやストーリー性が感じられない。
- ・たくさんの展示物はあるが、そこにテーマやストーリー性があればよい。
- ・類似の展示物をしている館が複数県内にあると思うので、そうした館の展示等、参考になるものを吸収したらよいと思う。（狭い中で考えず他館等の良いところを活かせるとうい）
- ・壁面という壁面にペタペタと貼られまるですき間を埋めるような掲示はやめた方がよいと思う
- ・映像や音楽 BGM が流れるようなことができるとかなり雰囲気がかわると思う。（予算もあるかの問題）
- ・学校教育に活かすなら対象となる小学3年が読める展示解説が必要で「読みたくなる」「あーそうか！」「へー」と発見したり納得したりする解説の工夫（文字の色や大きさ・絵・ふき出し・キャラクター等）がほしい。（現状ではとても内容理解につながる解説ではない（全て大人向き）大人も興味のない方は読む気になれないのではないかな）
- ・過去をめぐるたくさんの資料であるが変遷が混同している。
- ・過去→現在→未来につながる⇒展示の工夫（先に揚げたテーマやストーリー性）が「要」だと思う。（幅広い時代を対象とする記念館の性格を考え、対象像をイメージして作ることが大切だと思う）

- ・名称を変えた方がよいと思う。（例 富津歴史会館とか）
- ・初めての見学でした。すばらしい会館です。

○率直な感想

<ul style="list-style-type: none"> ・磨けば光る！教育（社会科学習）、観光施設として魅力ある施設となる可能性 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所在を告知するツールが必要→公民館入口、記念館入口看板の視認性向上 ・記念館入口までの動線→公民館と記念館との一体化は可能か？両館の間の生垣撤去等 ・展示方法の見直し→テーマ・カテゴリー別ゾーニングの再検討 ・展示品の説明ツールの再作成 ・富津の歴史等の写真掲示場所（動線による物語性演出） ・展示品の見直し→必要なものと不要なものの選別 ・現代の技術、設備等の紹介 展示品の新規収集
<ul style="list-style-type: none"> ・視察時には公民館長が説明をしながら案内をして頂いたので大変分かりやすく視察ができ、得る事が沢山ありました。 ・やはり説明員を配置、もしくは音声案内を導入した方が良いと思う。 ・何年か前の写真や展示物はあったが現在はどのように変化したのか分かりやすくする為、比較のできる写真、展示物がもう少しあると良い。 ・小学生など小さな子供が楽しみながら学べるように、ゲーム感覚で学べる物、クイズ形式で学べるコーナーを一ヶ所でも設けた方が良いと思います。
<p style="text-align: center;">浦安市郷土博物館視察 意見書まとめ</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・大変参考になりました。特に博物館のコンセプトが素晴らしい。浦安を皆に知って欲しい。過去・現在・未来の道しるべとして、我が町がどうありどう変化し、そして現在がある、さらに未来に向けて、どう歩んでいくのかを、全市民に考えていただく空間でした。 ・富津の記念館のネーミングから考えてみる必要がある。富津市民全員の宝となるため、道標となるためのネーミング！！ ・昔、現在、海も里も山も、全市民の歴史を、そして未来を考えさせられる、考えなくなる施設としていきたい！
<ul style="list-style-type: none"> ・埋立記念館がある事さえ知らない市民がいる→広報 ・茶室、和室を整備して貸し出しする。 ・埋立までの自然、歴史、民俗、交通等（海苔養殖や、漁業に関しての）オリジナリティーがあると良い。 ・現在の漁業海苔養殖の様子展示。 ・浦安には小規模だが水槽があり魚が泳いでいたが何か動く物・見て楽しめる展示があると良い（費用の問題があるが）。
<p>・12月19日に行われた『浦安市郷土博物館視察』の際は、公民館館長様はじめ職員の皆様には大変お世話になり有難うございました。視察を終え、『富津市埋立記念館』について、私なりの考えをまとめましたので提出いたします。尚、頂いた用紙に書ききれないと判断し、この用紙にて提出させていただきます事をお許し下さい。（私が昨年秋、宮古島海宝館を訪れた際の写真も展示の参考のために添えましたのでご覧ください。）</p> <p>○富津市埋立記念館の特色を生かした展示方法を再考慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋立記念館の建物は他市の郷土記念館や、郷土資料館に類を見ない建物であり、わが市の誇れる施設の一つとして老朽化対策を施し、大切に且つ永久に保存し、その

特色を生かした展示方法を今一度考慮してほしいと思います。

- ・これまでの委員による意見、発言、希望として改修、拡張、増築案も出されましたが、それについては今後、補正予算、企業、個人からの寄付（ふるさと納税を含む）を募る等熟慮していく必要があると思います。

1 視覚・聴覚・言語力（解説文）による導入力。

- ①埋立記念館設立の目的を記した解説文を印刷して既存のパンフレットと共に配布すると東京湾守護のシンボリック的存在であることを認識できてよいと思います。
- ②各コーナーに漁具名や解説文を添えてありますが、最低小学生にも読める分かりやすい説明文で（かなふりをする等）イラストやカラーのふち取りのある用紙を使うなど見た目の美しさの工夫が欲しいです。

2 コーナーごとに展示物の配置を考える

- ①海苔の養殖（海苔を取る技術）について。潜水漁具（貝をとる技術）について。
 - ・漁法（魚を取る技術）について。のコーナーでは子どもから大人までが見やすい高さでの展示、壁面を利用し視覚に訴える飾りつけを行う。吊るす、棚状に並べる、用途に応じた漁具の展示などの工夫や説明文の手直しをするのも良いと思います。（現在は雑然と並べられている物も多いように思います。）You Tube で見た富津の海苔の養殖の映像はその変遷の様子が良くわかり、貴重な映像を見ることができ大変勉強になり良かったです。潜水漁の映像もあるようなので是非みたいと思いました。記念館での放映では時間を設定して流されると良いと思います。他の映像ビデオの作成もあると良いと思います。
- ②体験コーナーでの作品作りと実習の提案。準備の都合上日にち限定とし予約制とする。（学校の授業の一環として行う場合は無料とする等規定を設ける。）
 - ・貝殻を使ってペン立て、写真立て、ネックレス、ペンダント、調理皿、根付などを作る。その他創意工夫した作品作りを楽しむ。
 - ・時季によっては海苔すきを体験する。（実習指導者、協力者が必要）
- ③故障中の機器、使用不可の備品、壊れた展示品については早急に直してほしいと思います。もったいないと思いました。
- ④富津の漁業発展のために貢献した方々の業績について紹介して当時の漁法から現在に至るまでの変遷を伝える企画を考える。海苔の養殖に関しては近江屋甚兵衛・平野武治郎、潜水漁業に関しては斉藤徳蔵・大嵩定吉・大嵩幾造・大嵩弁三を年代別漁法別に紹介すると良いと思います。
- ⑤海堡に関する資料や写真が通路の壁面に展示されており、通行人の妨げになると思います。いゆっくり見る事ができませんでした。他の場所への展示を考慮してほしいと思います。
- ⑥貝殻で作った素晴らしい作品に関しても通路ではないほうが大切にされている感じがします。置かれている空間、状態、配置、照明によって感動を呼ぶことがあります。

3 広報活動の展開

- ①利用者数が低迷していることから『広報 ふつつ』にシリーズで埋立記念館の紹介記事を掲載し、広く市民の方々に関心を持っていただき富津の歴史文化の知識を高めてもらうことはいかがでしょうか。
- ②係員を常時記念館に配置することは無理？可能？無理であればコーナーコーナーに解説文を置き、読むことによって展示物の用途、役割、素材が分かるようにする

と良いと思います。

- ・可能であればボランティアを募集する。係員の育成指導を行う活動の始動を考えて見るのはいかがでしょうか。

4 その他

- ・令和3年12月に「富津市公民館のあり方」の策定から始まり「埋め立て記念館は当面維持する。今後の活用について検討する。」ことになって2年が経過し、今年度ようやく他市の郷土記念館視察に至ったわけですが、視察した浦安郷土記念館の建物の立派さや浦安市の歴史を感じさせる数多くの壁面絵図、年表、展示品、市の凄まじい程の発展躍進の実態を分かりやすい展示方法、形式で示していたことは大変参考になりました。
- ・ビデオ放映もやはり興味、関心を高める良い企画だと思いました。
- ・学芸員の常時在中は直接説明を聞くばかりではなく質問することにより学芸員の人柄に触れる事ができ、親しみもわき、一層郷土愛が生まれるのではと感じました。
- ・見学だけでは得られない人と触れ合うことの大事さも感じられた視察でした。富津市埋立記念館存続に関しては多くの課題が山積している状況ですが、できることから一歩ずつ歩を進めていきたいものです。「へ〜。」「ほう〜。」「そうかァ〜。そうなんだ〜。」「また来たい。」等の声が聞かれる魅力ある記念館になる事を望んでおります。

富津市公民館運営審議会（令和5年度 第2回 富津埋立記念館視察） 意見書まとめ

- ・館内はきれいで良く整頓されていた。
- ・簡単な説明のできる案内人が必要。ボランティアを募集したら？
(埋立記念館の展示物のみの説明ができる様に講習会を開く。)
- ・道路からの入口が分かりにくい。
- ・道路入口から建物までの道が狭い。
- ・公民館入口横の船や巻上機はきたなくて入口オブジェに似合わない。
- ・展示物が雑多過ぎて名称のみで用途や使用方法が分からない。
- ・音声案内などできると良い。公民館職員が対応できた方が良い。管理スペースを使っては。
- ・茶室があるが畳のサイズが小さすぎて使いづらい。少し手直しができれば使えるようになると思う。借出しにもたえるものになると思う
- ・エアコンが全館エアコンの為、各部屋毎の個別にしたらいいと思う。こわれた場合にもリスク分散になる
- ・中庭がむだなスペースになっている。用途を再調査してはいかがか。
- ・外観は良い物と思えるが動線が悪いため、なかなか見ることができない。
- ・公民館と道路入口のスペースを共用したらいいのでは？
- ・駐車場も増えるのではないかな？
- ・多目的ホールのカーテンなど基本的な設備は使える様にしてほしい。
- ・まずは、拝見致しました感想といたしましては、和室・茶室の活用について存在を知らない方も多いかと思います。アピールをもっとしては・・・と思いました。
- ・埋立記念館という事なので富津地区（埋立てられた地元）の漁業の展示なのだと思いますが・・・他の地域の漁業（たとえば、現在話題の黄金あじ etc）についても、何かしらの情報が有っても・・・とったりしました。

<ul style="list-style-type: none"> ・あと昔はとれた貝など、今はどうなっているか？とか なぜとれなくなったのか？も知りたいかも・・・。 ・潮干狩りのお客様とかにアピールするのも良いかも。
<ul style="list-style-type: none"> ・記念館への導入（案内）表示が弱いのでは？ ・せっかく入館しても案内が無いのは淋しい。 ・素人であっても頼まれたら、公民館の職員さんが説明役に応じたらどうか？
<ul style="list-style-type: none"> ・本日は富津埋立記念館を見学させていただき富津沖の漁業に関する歴史について知る事ができ大変勉強になりました。現在、富津市内の小学生、希望があった他県、市町村からの見学が多いようですが、広報活動を広め見学者を募ると良いと思います。 ・他に気づいた点としては、漁業に携わった方から展示品を募集する。 ・展示されている漁具について説明をする方をボランティア募集する。 ・採取した貝（展示物とは別）を使って小作品を作って楽しむ学習を取り入れると見る、聞くだけではない体験学習になると思います。 ・埋立記念館についてのビデオを作り放映し、自由に観られるようにすると良い。 ・漁具がどの様に使われたのか説明を入れると学習効果が上がると思います。（館内で放映時間を設定し流す等）
<ul style="list-style-type: none"> ・恥ずかしながら中に入って見学するのは初めてでした。市民の中にも沢山、私のような人が居ると思います。記念館があるのは知っていましたが・・・多く活用されない事は本当にもったいないと思いました。 ・コロナが 5 類に移行した事で観光バス会社のツアーの 1 部に入れるよう要請したりそれには貝細工のお土産を置いたりしたらどうかかなと思いました。それには常駐する人員が必要かと思いますが・・・子どもだけの対象ではもったいない、成り立ちから云って民営は無理なのかな。 ・館山の海の駅（海の博物館）のような感じで、そこも説明する人はいませんが・・・。
<ul style="list-style-type: none"> ・年代物の施設であるはずなのに、きれいに整備されていました。 ・この施設の目的・目標を明確にし、どのように整備していくのか整備していくべきかを検討されたい。 ・市内のボランティアをつのって、説明係を担当してもらう等の工夫もできるのかなと思います。 ・エアコン等の設置も必要ですかね！ ・松の木は整備が必要かな！ ・修理中は修理する予定はありますか？
<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・トイレ等、故障中・調整中があり早急に直した方がよい。 ・のりの養殖具の生産等よく展示されていると思う。 ・茶室や和室は使用されていない感がただよっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・入口の看板がややわかりにくいと感じます。松の木、草の管理等が必要な印象です。外のタイルがだいぶはがれています。 ・展示物は思っていた以上に数が多い印象ですが、説明書きがもう少し必要だと感じます。レイアウトを工夫して見せやすくしていただくと見学者も増えるのではないかと？ ・小学校の授業の中にぜひ入れていけると思うが、説明員がいてくれるとありがたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・当然ですが空調がしっかり改善されることも必要かと思います。 ・いずれにしても歴史を知ってもらいたい！今後の展望として漁業を盛んにしていきたい！ ・この記念館を維持していく目的はどこにあるのか？もう一度どこに向かうのかを確認してからお金をかけていく必要性を感じます。 ・集客することの目的は何か？再確認していく必要があるのではないかと感じます。 ・富津市の少ない財源を使っていくのでよく検討した方がよいと感じます。
<ul style="list-style-type: none"> ・今日、始めて埋立記念館を見学しました。 ・立派な建物なのにもったいない。 ・冷水機が停止したまま。 ・トイレは比較的、きれいだった。 ・全体的に古めかしい。 ・のりや漁など、昔の技術は展示されていたが、現代の技術は展示されておらず、継承されていない。
<p style="text-align: center;">富津市公民館運営審議会（令和５年度 第１回） 議事抜粋</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・読み物が少ない ・展示の具体がない ・漁具などの掘り起こしや募集（展示スペースとの調整） ・展示にボリュームがない ・漁業転業者の寄付等という性質も考慮 ・富津公民館の裏ではなく、両方が表ととらえられる動線 ・貸館としての有効活用 ・入口が狭い、富津公民館と埋立記念館の間にある生垣の撤去
<p style="text-align: center;">富津市公民館運営審議会（令和４年度 第３回） 議事抜粋</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の見学計画での有効活用 ・牡蠣養殖の資料展示増設 ・公民館の講座での有効活用 ・海苔すき体験の定期実施 ・青少年相談員での有効活用 ・大きな看板の設置ないし増設など <p>【資料抜粋】《埋立記念館の課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富津沖の埋立を記念し、埋立及び海浜に栄えた漁業関係資料を展示しているが、利用者数が低迷している。 ・特定目的の記念館であるため、大規模な展示の変更は難しい。 ・専門的職員の不在。 ・施設の老朽化。
<p style="text-align: center;">富津公民館主催講座 東京湾学講座（※）（令和４年度） 参考意見 ※富津岬を中心とした東京湾学の歴史・文化・自然などについて学習する講座</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・埋立記念館としての機能だけでなく、古墳をはじめとした文化財展示施設とすることで来場者が増えると思います。

- ・富津は昔から漁業で栄えた地域です。漁業関係資料を展示することは大切なことだと思います。できれば残してほしいです。
- ・新しくできる図書館に埋立・文化財展示記念館のPRコーナーを設けたらどうでしょうか。(富津市の歴史の一部を知っていただくため。)・部屋の貸出をもっとPRしたらどうでしょうか(ホームページなど)。
- ・埋立地域の今後の計画がわかるような展示にしてほしい。